

研究課題名	ペースメーカー植込み術施行患者の植込み前栄養状態と予後との関係性の研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 循環器科 氏名 山口 徹雄
研究期間	(西暦) 2018年10月 ~ 2019年 12月
研究の意義・目的	近年高齢化に伴い、恒久式ペースメーカー植込みが必要となる患者様における、特に高齢の患者様の割合が増加しています。ペースメーカーは高額な医療機器でありその適応については慎重でなければならない反面、植込みを行うことで患者様の生活の質の大きな改善を得ることが期待されます。患者様の栄養状態は心不全や心筋梗塞、末梢動脈疾患などの循環器疾患の予後とよく関連することが示されており、植込みを予定されている方の栄養状態とその後の予後について検討することにより、植込み前の栄養状態の評価や、栄養に対する介入が必要かについて検討したいと考えています。
研究の方法 (対象期間含む)	2012年1月から2017年6月までに当院で恒久式ペースメーカー植込み術を施行された患者様が対象となります。 年齢・性別・病名・血液検査データ・生理検査データ・治療内容・予後についてカルテまたはお電話によるお問い合わせにより後ろ向きに調査します。得られたデータを基に、栄養状態の評価方法として一般的であるCONUTスコアおよびGNRI (Geriatric Nutrition Risk Index)を算出し、それら栄養状態によって患者様のその後の転帰が予測できるかどうかをその他の因子とともに多変量モデルで検討いたします。
①試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法含む) ②利用し、又は提供する試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	①収集された診療情報は、匿名化(名前・IDなどを削除)した上で、武蔵野赤十字病院内から持ち出し禁止のパソコンに保存され、試験終了後に統計解析を行います。②利用する診療情報は年齢・性別・病名・血液検査データ・生理検査データ・治療内容・予後についてとなります。③診療データは研究責任者のみが使用し、他施設や他の研究者に提供されることはありません。④情報の管理の責任者は以下の通りです。 研究責任者 循環器科 氏名 山口 徹雄 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 循環器科 0422-32-3111
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 山口 徹雄 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525